

# 新 潮

校訓

郷土を愛し

明るく素直で

たくましく

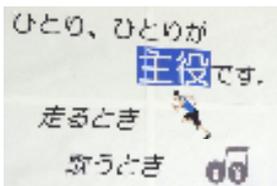
文責：校長 川内康範

## 合唱コンクール直前!

### 生徒たちも頑張っています

11日月は午後から合唱の練習会でした。今年も外部指導者として高橋先生、ピアノ伴奏者として梶原先生に来ていただいています。昨日は高橋先生から「きれいに歌えるようになった」と拍手をもらっていました。生徒たちも一生懸命練習しています。家で練習している子どもたちもいることと思います。発表会まであと5日。山口先生に言わせると「まだまだ歌い込みが足りない。」というので、今日からは昼休みの全体練習も始まりました。がんばれ。

ご案内しているように、15日(金) 13時40分から「激励式・合唱披露会」を行います。ご都合がつかれる方は、体育館までいらっしゃってください。



## 市の図書館から配本スタート

今週は親子読書の週ですが、取組はいかがですか？



学校では、今年度、「平戸図書館からの配本事業」が始まりました。毎月50冊の本が届けられ、写真のように展示しているの、自由に手にすることができ、本屋さんで立ち読みするような感覚で、手に取っていただけますよ。気軽に読める、おもしろい本がありますよ。

## わん、中学生「議論」がびるんか?

ちよつと「議論」について考えてみました。「議論」と聞いて、皆さんはどんなイメージをお持ちでしょうか。

なにか、けんかごしになって、感情的になって相手を言い負かす、というイメージがありませんか。議論の後には後味の悪さが残ってしまう、という感じもあります。(私は、「話し合い」という言葉の方が柔らかくて好きですが……)

しかし、本当の議論は相手のことを思いやる人権感覚を持った上で、自分の考えを伝え、相手の考えも理解し、さらにいいものを共に作り上げていくという、建設的なものでなければなりません。これからの社会を生きていく子どもたちには、このような建設的な議論ができる力が求

められています。大島にも「まちづくり運営協議会」が作られ、将来の大島像について議論が進められています。県教育委員会は「議論する道徳」への転換を、と提唱しています。「道徳の時間に子どもたちに議論をさせよう」ということです。

本校では道徳だけでなく、各教科や諸行事の中でも言語活動を充実させて、相手に正しく伝わるように自分の言葉で表現することをていねいに繰り返し指導しています。

ご家庭でも議論の練習をされてはいかがでしょうか。いきなり「議論をしよう」と言っても簡単にはできないものではないと思います。まずは自分の考えを言える雰囲気、家族の考えをじっくり聞いてもらえる雰囲気があることが第一歩だと思います。

学校のできごと、テレビの話題、大島のまちづくりについてなど、そう簡単には結論が出ないような話題についてもあれこれ楽しく「議論」ができればいいですね。私が出しているこの「学校だより 新潮」もときには話のネタになれたらうれしい限りです。

### 【7月の予定】

- 15日(金) 激励式・合唱披露会
- 17日(日) 九州合唱コンクール  
(とぎつカナリーホール)
- 20日(水) 1学期終業式
- 23日(土) 県中総体陸上競技  
(長崎市総合運動公園)  
山口晴空…1年1500疔  
北原果弥…1年800疔
- 24日(日) 県中総体陸上競技  
北原果弥…共通1500疔  
ソフトテニス競技  
(佐世保市総合グラウンド)  
丸田紘成・白川政宏組  
大浦達也・小山政也組
- 28日(木) NHK全国学校  
音楽コンクール(諫早文化会館)